

町民一人一人が幸せを実感できる 持続可能なまちづくりを目指して

第1回広野町議会定例会で小松和真町長が令和8年度の広野町の施政方針を表明しました。町の進む未来や今後の取り組みをお伝えします。



広野駅周辺整備事業

▶ 雇用の確保、税金の増加、産業振興を総合的に推進し、積極的な**企業誘致**に取り組んでいきます。

▶ 町の玄関口となる広野駅周辺において、駅利用者の安全確保、地域コミュニティの結節点としての機能を有した**広野駅西口ロータリーの整備**に取り組んでいきます。

▶ 道路維持補修事業・橋梁維持事業については、道路、橋梁、トンネル、下水道施設の点検を実施し、**施設の長寿命化**を図ります。

▶ 道路新設改良事業については、危険箇所及び未改良区間の解消や生活環境の向上、有事の際の緊急車両の通行及び通勤通学時の安全確保に取り組んでいきます。

まちづくり事業

移住・定住事業

▶ 移住・定住促進事業については、専門窓口によるワンストップ相談体制、インターネット等を活用した幅広い情報発信、移住ツアーやインターン生、アーティスト等との地域交流等事業などを通じて、**移住と定住の促進**に取り組んでいきます。

▶ 広野スタイル創出事業については、二ツ沼総合公園の賑わいを創出するため、スポーツによる新たなまちづくりの魅力を感じられるイベントを開催し、公園の魅力を幅広くPRすることで、**賑わいと交流人口の拡大**に取り組んでいきます。



広野スタイル2025

地球温暖化対策

▶ 町内における**温室効果ガスの排出量削減**を推進するため、環境省の地域脱炭素移行・再エネ推進交付金（重点対策加速化事業）を活用した、役場庁舎への空調機器の整備、電気自動車の導入・充電設備の整備、公共施設LED照明器具賃貸事業、「次世代自動車・電気自動車等充電設備」導入経費等の支援に取り組んでいきます。



再生可能エネルギー導入事業

▶ 農業の担い手育成等により耕作放棄地の発生を防ぎ、多面的機能支払事業・中山間地域等直接支払交付金事業を活用し、農用地等の**地域資源の保全管理**に必要な支援を行います。

▶ 農家・生産者などの農産物の生産組合を支援し、直接的な窓口となって企画立案から事業の実現に向けて**伴走支援**に取り組めます。



みかんの丘

▶ 土地利用型農業の収益向上を図るため、基幹作物である特別栽培米や有機栽培米を促進し、付加価値の高い米の生産に取り組めます。

▶ 町の振興作物として、これまでの大豆、麦、野菜などに加え、令和8年度から新たに**みかん**を追加指定します。

▶ 地域の農業と結びついて新しい産業を起こす企業の誘致を進め、農家の所得向上・経営安定に取り組んでいきます。

▶ **ふるさと納税制度**を活用した寄附収入の拡大を図るため、町の基幹産業である農業の魅力や地域ブランドの情報発信を行い、特産品の販売促進や消費拡大、地域経済の活性化に取り組んでいきます。

▶ 農業者の確保、育成を目的として広野町農業次世代人材育成奨学金の活用推進及び新規就農者等に対する**経営安定化支援**、**スマート農業導入支援**に取り組んでいきます。

▶ ふくしま森林再生事業については、上浅見川字狼山地区及び上北迫字鍋塚地区他において約45ヘクタールの整備を実施します。

▶ 森林整備における作業コスト軽減による生産性の向上及び労働条件の緩和を図るため、林業専用道「狼山・叶沢線」の整備に継続して取り組み、令和8年度完成を目指していきます。

▶ 五社山周辺の遊歩道等については、森林環境譲与税を活用し計画的に改修を行い、登山者の安全確保と地域住民が**森林に親しめる環境整備**に取り組んでいきます。



田植えの様子

農林業